

「新しいグッズで乗り切るぞ！」(上岡)

ついに今年もやってきましたね。ジメジメの梅雨が…☔梅雨というと湿っぽくて洗濯物も乾かないし、湿気が身体にまとわりついて憂鬱な気分になってしまいますよね。最近ニュースでもよく目にしますが、真夏だけでなく梅雨時期から熱中症対策を始めることがとても重要なのだそうです。真夏の場合は汗によって体温調節がうまくできずに熱中症にかかりやすいですが、梅雨時は汗だけでなくまわりの湿度によってもこの症状がでてしまいやすいようです。気温がそこまで高くなくても湿度が高い雨降りの日は、エアコンの除湿機能を上手く使って、同時に扇風機やサーキュレーターで風を送ることで、室内干しの洗濯物を早く乾かしたり、体感温度を下げたりとかなり過ごしやすくなりますよ。最近、外出先でも仕事デスクでも使える新しい携帯用扇風機を購入してみました！ここ数年の携帯用扇風機の進化がすごいですね。冷感プレート付きで直接首などを冷やすこともできるし、冷風を浴びることもできます。それとスマホ等の充電まで！この新しいグッズを相棒に、憂鬱な梅雨も暑い夏も元気に乗り切りたいと思います^^



## 知っどこ！「税」のマメ知識

### 今月のマメ知識：【「もしも」のときの頼もしい制度が改正されます】

取引先の不測の事態は、できることなら避けて通りたいものです。しかしもしも多額の売掛金が回収できない状況になったら、事業継続は難しくなり、連鎖倒産という最悪の事態に陥るかもしれません。このような「もしも」のときの資金調達として「中小企業倒産防止共済」という制度があります。毎月5000円から20万円の範囲で積み立てを行い、現状では800万円（掛金の40倍で掛け止めも可）まで、積み立てることができます。またメリットとして、掛金は税法上、法人の場合は損金、個人の場合は必要経費に算入することができます。そして一番気になる「もしも」のときには、積み立てた掛金総額の10倍の範囲内（最高8000万円）で、回収が困難となった売掛金債権等の額以内の貸し付けが「無担保」「無保証人」で受けられます。ただし2024年10月1日以降については改正があり、一度解約して再度加入する場合、解約後の2年間は掛金を損金または必要経費に算入することができなくなります。



ただし2024年10月1日以降については改正があり、一度解約して再度加入する場合、解約後の2年間は掛金を損金または必要経費に算入することができなくなります。

## 世界の偉人伝

### 今月の偉人：【魯迅（ろじん）】

魯迅は中国近代文学の基礎を築いた文学者、思想家です。裕福な家庭に生まれながら幼少期に没落して貧窮し、学問に傾倒しました。国費で日本に留学した後に、医学から文学に転向すると『阿Q正伝』など小説や随筆など、体制批判や人民精神の改造を課題とした作品を数多く発表しました。左翼文学運動の中心となり、死後には『魯迅全集』の出版という栄誉を得ています。「常に抗戦し、かつ自衛せよ」の言葉通り、清朝から中華人民共和国まで激動の中国を生き抜いた人だったのです。

## 気軽にLet's 英会話

### 今月のキーワード：【strong/weak yen】

テレビや新聞などの経済ニュースの中でよく見聞きする「為替レート」は“exchange rate”といいますが、そのため国際空港内にある外貨両替所には“Currency Exchange”と表示されていますね。「円高/円安」とは外貨に対する日本円の価値のことですが、これを英語では“strong/weak yen”と表現しています。「このところの円安のため多くの学生たちが留学するのをあきらめている」は“Many students are giving up studying abroad because of the weak yen.”といえます。



### 今月のトピック：【風呂敷】

日本の伝統品である「風呂敷」に、世界各国から熱い視線が注がれています。アメリカの新聞社が「ゴミを出さないギフトラッピング」と紹介した記事をきっかけに、贈り物を包む文化や習慣、多様な包み方や機能が広く知られ、海外からの注文が殺到しています。日本の暮らしから生まれた「Furoshiki」が、活躍の場を大きく広げています。



### 才人の言葉

人を喜ばせる為には  
生きてやいなにか

400メートルハードルの日本記録保持者である為末大の言葉。誰かを喜ばせることは大切だが、自分が喜ぶことはもっと大切なことだろう。自分の人生を歩もう。

洗濯物の絡みを防ぐには、入れる順番が大事です。大きい物は下の方に、小さい物は上の方に入れましょう。絡みやすい長袖シャツは袖を内側に入れ、ボタンを全部とめて洗濯ネットに入れると、より絡まりにくくなります。洗濯ボールを入れるのもおすすめです。

知得する知恵代表

### 振り向けばあそこにも「商売のヒント」

#### 今月の商売のヒント：【アップデートしよう！】

今では当たり前のことにも、たどれば原点があります。例えば宅配の「時間指定」というサービス。もとは1985年にヤマト運輸が始めた「在宅時配達制度」が原点でした。配達先が留守の場合は不在連絡票を入れ、夜は20時までに配達し、不在の場合は翌日の午前中に再配達するなどのルールを決めて、徹底的に顧客の立場に立つことでサービスレベルを向上させたそうです。それから40年。「置き配（おきはい）」の登場で、物流業界の常識が変わろうとしています。お客さまがあらかじめ指定した場所に、荷物を置いていく非対面の置き配サービスは、人から人への対面商売を大事にしてきた日本人にとって、機械的で盗難の心配もあり、そもそもサービスレベルが低いとみられていました。ところが、サービスの一環として「置き配」を指定できるようにしたところ、配達方法を自分で選択できることが価値になり「むしろ置き配はサービスレベルが高い」という認識が変わってきたのです。常識も情報もソフトウェアも、あらゆるものが日進月歩でアップデートされていきます。そんな中、いちばんアップデートしておきたいのは「モノの見方や考え方」といった感覚ではないかと思います。今、世の中で何が起っ



ているのか。それを自分はどう捉え、どう行動するのか。これは商売に直結する重要な感覚です。最近、何かとケチをつけたいとなったら、自分の感覚が「こだわり」という頑固さでさびついているのかもしれませんが。それに気づくことがアップデートの第一歩。つまり自分自身のアップデートこそが今後の商売に大きな影響を与えていくのでしょ

### トナリの本棚

#### 【スピノザの診察室】

『神様のカルテ』でデビューした現役医師である夏川草介の最新作。妹の死によっておいの世話をすることになったエリート医師の物語。心温まる一冊です。



#### 船越税理士法人

〒620-0054

京都府福知山市末広町 1-1-1 中川ビル 3 階

TEL: 0773-22-3708 FAX: 0773-22-7343

<http://www.f-office301.com>

E-mail: [info@f-office301.com](mailto:info@f-office301.com)

皆様のご感想をお待ちしております◎◎◎◎◎◎◎◎